

第60回日本癌治療学会学術集会

スポンサードシンポジウム5



患者と共有して決める 食道がん治療法の今

Shared Decision Making (SDM)について外科・内科・放射線治療科・患者の立場からご意見をいただき、
これからのがん治療選択のあり方についてディスカッションいただく試みです。

2022年

10月21日 **金** 15:40~18:10

第14会場(神戸国際展示場 1号館 2F 展示室B)

兵庫県神戸市中央区港島中町6丁目11-1



司 会

慶應義塾常任理事、医学部外科学教授

北川 雄光 先生

演者 1

公益財団法人がん研究会有明病院 副院長、
消化器外科部長 食道外科部長

渡邊 雅之 先生

演者 2

国立がん研究センター中央病院
頭頸部・食道内科 科長

加藤 健 先生

演者 3

国立がん研究センター東病院 副院長、
先端医療開発センター 粒子線医学開発分野長

秋元 哲夫 先生

演者 4

作家・ジャーナリスト、
元日本経済新聞編集委員、食道がん患者

金田 信一郎 先生

共催

第60回日本癌治療学会学術集会
一般社団法人 がん医療の今を共有する会 (ACT)

ACTは、がんの放射線治療をもっと身近なものにするため、垣根を超えた連携を構築し、がん医療の今を共有するための活動をしています。

本年1月11日には、公益社団法人
日本放射線腫瘍学会 (JASTRO)
と当会の共同による提言書を
公開しました。
ぜひご覧ください。

がん医療の今を共有する会 
<https://act-oncol.or.jp/policy/>

ACT会員

アキュレイ株式会社/ユーロメディック株式会社/東洋メディック株式会社/
株式会社バリアンメディカルシステムズ/ポストン・サイエンティフィックジャパン株式会社/ブレインラボ株式会社/
エレクトラ株式会社/株式会社日立製作所/レイサーチジャパン株式会社/株式会社千代田テクノル/
シーメンスヘルスケア株式会社/キヤノンメディカルシステムズ株式会社